

【点検シート】(担当課実施結果)

【評価シート】

1. 代替性

1. 代替性

① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？
 【法令で定められ、制度改正も見込んだ上で、今後もそのまま継続して管理運営する必要があるか】

ア. 法令上設置が義務付けられていますか(必置施設ですか)？
 はい いいえ

イ. 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、継続して管理運営する必要がありますか？
 ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)
 i 社会環境の変化、制度改正の見込み、を明記した上で、この施設個別の理由、判断根拠を記述してください。

当施設は、「ところミュージアム大三島」を寄贈した、所敦夫氏が大三島エリアの文化施設・観光施設の強化を目的として伊東豊雄氏に設置を提案したことをきっかけに設置が計画されオープンした。建築家である伊東豊雄氏の作品を展示しているステイルハットと旧邸宅を再現したシルバーハットの2棟の建物で構成されている。氏が設計した図面や建築物が展示されている他シルバーハットにはワークショップスペースが設けられている。両施設とも伊東豊雄氏が設計しており、施設自体が展示物となっている。日本を代表する建築家である伊東豊雄氏の作品や氏の今治市大三島地区に対するまちづくり等のプロジェクトに関わる展示は、地域振興に資するものであり、継続して管理運営する必要がある。

項目① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？

(絶対的評価)		評価基準	
		はい	いいえ
設問1 (70-Q1)	法令上設置が義務付けられていますか。(必置施設ですか)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問2 (70-Q5)	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 現状を理解して具体的に検証できている	<input type="checkbox"/> 一定の評価ができる検証ができている	<input type="checkbox"/> 抽象的ではあるが検証できている	<input type="checkbox"/> 検証できていない「代替性あり」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
		ある	ない
設問3	今後も必置施設であり続ける見込み、また、今後必置施設になる見込みはありますか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

【この施設の提供するサービスは何か】
 【このサービスを『市が』主体となって提供する理由は何か。(民間に同種のサービスはないか)】
 【このサービスを『この施設で』提供する理由は何か。(他の施設で実施することはできないか)】

ア. この施設の目的を達成するために、この施設で『どのようなサービス』を提供していますか？
 また、そのために設置している特別な設備はありますか？

現代建築や伊東豊雄氏のまちづくり等のプロジェクトの展示公開、施設を利用して様々なイベント活動を行っている。

イ. 「ア」のうち、『市が提供しなければならない』法令上の規制や義務付けのあるサービスがありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 法令上の規制や義務付けのあるサービス名を記入してください。

ii 法令名等を記入してください。また、その該当箇所の条文を抜粋してください。

法令名等 () 第 条 項 号
 (条文抜粋)

ウ. 「ア」のうち、(この施設個別の事情は考慮せず)『市が提供しなければならない』専門性又は特殊性のあるサービスがありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由・根拠を明確に、また民間が提供主体になれない理由と合わせて記入してください。
 (ここでは、市がサービス提供主体であることの必要性を検証します。実際のサービス提供者が市、指定管理者等であるか、またサービス提供の場がこの施設であるか否かは関係ありません)

現代建築や伊東豊雄氏のまちづくり等のプロジェクトの展示公開、施設を活用した様々なイベントを、当施設以外で行える民間施設はない。

エ. 「ア」のうち、法令上の規制や専門性・特殊性の有無に関わらず、市が、『この施設を用いて』提供しなければならないサービスがありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由について明確に、また他の(市あるいは民間等の)施設で提供できない理由と合わせて記入してください。

施設の設計も伊東氏が行っており、氏が提案する建築に対する考えを表現、展示する場所はこの場所ではない。

【評価シート】

1. 代替性

項目② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

		評価基準				
		3	2	1	0	-
(相対的評価)						
設問 1	この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性について、具体的に提示し、検証できていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 具体的な業務等が提示され、根拠も示されている	<input type="checkbox"/> 具体的な業務等が提示されているが根拠が示されていない	<input type="checkbox"/> 業務等の内容が具体的に提示できていない	<input type="checkbox"/> 業務等の内容が全く提示できていない 「代替性あり」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 2 (70-Q3)	施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	<input checked="" type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない			
(相対的評価)						
設問 3 (70-Q6)	施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	<input type="checkbox"/> 根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	<input type="checkbox"/> 根拠等は提示されているが、検証ができていない	<input type="checkbox"/> 根拠等が提示できてなく、検証もできていない 「代替性あり」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？
 【この施設が対象とする範囲区分(ゾーン)が定められているか】
 【範囲区分(ゾーン)内に同種の施設がない、あるいは、範囲区分(ゾーン)内にある同種の施設の中でも核として位置づけられる施設か】

ア. この施設に範囲区分が定められていますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i この施設はどの範囲区分(ゾーン)を対象にしていますか？
 市全体 陸地部(全体)又は島しょ部(全体) 中学校区 その他

ii 「その他」の場合は、この施設の範囲区分(ゾーン)について 具体的に 記入してください。
 全国

iii 範囲区分(ゾーン)を対象とした判断基準は何ですか？(「その他」の場合は、判断基準を記入してください。)
 交通機関 利用者の年齢 利用実態のデータ
 その他 ()

iv この範囲区分(ゾーン)を対象とした、判断基準の理由・根拠について、明確に記述してください。
 (社会環境等の変化により、公共施設が担う役割(意義)も変化していくと考えますが、その中でこの施設の性質も踏まえた上で根拠を記述してください。)

広報宣伝のエリアを限定せず、全国から広域的に来館を促進している(この施設を活用しておこなわれるワークショップ・イベント等)。利用実態のデータより利用エリアを把握している。

イ. この施設に広域性がありますか？
 (「広域性」…一定程度の広い範囲区分(ゾーン)を対象としていること。今治市域全体、または県内、国内全域などを範囲区分(ゾーン)としている場合、「広域性がある」といえます。)
 ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 広域性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。
 当施設を活用した、ワークショップ・イベント等を通じて全国から来館者が訪れている。

ウ. この施設に拠点性がありますか？
 (「拠点性」…対象とする範囲区分(ゾーン)の中で拠点としての性質があり、機能の面で核としての位置づけがされていること。)
 ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 拠点性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。
 当施設を活用した、ワークショップ・イベント等を通じて地域の活性化を行っている。

【評価シート】

1. 代替性

項目③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？

		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	(相対的評価) この施設の設置目的や役割において、範囲区分(ゾーン)の基準が適切ですか。	広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じて具体的な事例が提示できている	広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じた実態把握ができていない	広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングはできている	広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングできていない	施設の性質上議論できない
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
設問2 (70-Q4)	(絶対的評価) この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	評価基準				
		<input checked="" type="checkbox"/>	ある	<input type="checkbox"/>	ない	<input type="checkbox"/>

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？
 【範囲区分(ゾーン)内で、他の市の施設と設置根拠、設置目的、施設機能が競合していないか】
 【近隣の市有施設に、設置根拠、設置目的を変更すれば施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の市有施設と競合していませんか？
 (条例等における設置根拠や目的と、施設内の個別の機能について検討してください。設置根拠、設置目的、施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

☒ 競合していない 競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置根拠、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置根拠……条例、法令等(何に基づき設置されたか)
 今治市伊東豊雄建築ミュージアム条例・今治市伊東豊雄建築ミュージアム条例施行規則

ii 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)
 文化芸術の振興という目的は、一般的であり、市内施設間においても競合するが、同時代の資料を保有する施設はあっても、全く同じ収蔵品ということはなく、展示方法などでそれぞれの館の個性があるため、競合はしないと判断する。特に伊東豊雄建築ミュージアムは日本初の建築専門ミュージアムであり、競合する館が存在しない。

iii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)
 建築作品の公開・管理を適切に行える展示環境(照明・展示設備等) 建築作品の保存・管理を適切に行える収蔵環境、建築図面等を閲覧出来る図書閲覧スペース。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)
 ※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

【評価シート】

1. 代替性

項目④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

(絶対的評価)		評価基準	
設問1	近隣の市有施設と、設置根拠が競合していませんか。	☒ いない	いる
設問2 (70-Q8)	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	☒ いない	いる
設問3 (70-Q7)	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	☒ いない	いる

⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？
 【範囲区分(ゾーン)内で、民間等の施設と設置目的、施設機能が競合していないか】
 【近隣の民間等の施設に、施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の民間等(市有施設以外)の施設と競合していませんか？
 (設置目的、施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

☒ 競合していない 競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)
 文化芸術の振興という目的は、一般的であり、市内施設間においても競合するが、同時代の資料を保有する施設はあっても、全く同じ収蔵品ということはなく、展示方法などでそれぞれの館の個性があるため、競合はしないと判断する。特に伊東豊雄建築ミュージアムは日本初の建築専門ミュージアムであり、競合する館がない。

ii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)
 建築作品に適した環境での展示・公開(ギャラリー) 建築作品に適した環境での保存管理(収蔵庫) 建築図面の閲覧の可能なスペース(図書閲覧スペース)

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)
 ※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

項目⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

(絶対的評価)		評価基準	
設問1 (70-Q8)	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	☒ いない	いる
設問2 (70-Q7)	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	☒ いない	いる

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

【施設が無くなると、地域住民の生活にどのような影響を及ぼすか】

ア. この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

	及ぼす	及ぼさない
i この施設が無くなると、市民生活にどのような影響を与えることになるか記述してください。 (与える影響範囲、影響する内容及び影響すると考える対象者について、具体的な数値を示した上で明記してください。 また、施設が無くなった場合にどのような対応が想定されるか具体的に記述してください。)		
(与える影響範囲(対象者含む)) (影響する内容・根拠) 今治市民及び市外からの来館者(約7,300人)		貴重な資源を展示公開する場がなくなり、市民生活において文化に親しむ機会が減る。大きな影響は将来における市の文化発展の土壌が失われることにある。貴重な資料を普段の生活圏で鑑賞する機会を失い、未来を担う子供たちへの教育面においても影響が発生する。施設の収蔵品が寄附によって成り立っており、施設がなくなることは、文化振興を願った寄付者の想いが達成できなくなる。
今治市		当施設は設立から7年が経過し、市内、市外を問わず広く認識されている。こうした今治の建築文化施設が無くなることになれば、全国的に今治市のイメージダウンにつながる。

【評価シート】

1. 代替性

項目⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

		評価基準				
(相対的評価)		3	2	1	0	-
設問1	この施設が無くなると、市民生活においてどの程度影響を及ぼしますか。	重大な影響を及ぼす	一定程度の影響を及ぼす	若干の影響を及ぼす	及ぼさない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
設問2	この施設が無くなった場合の市民生活に与える影響について、その内容、対象者、根拠等が具体的に示されていますか。	具体的かつ的確に示されている	一定程度の具体性は示されている	影響の内容は示されている	影響の内容が示されていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問3 (70-Q2)	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない			

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？
 【条例等に定める施設の設置目的に対し、達成すべき目標を数値で設定し、その目標に対する成果が得られているか】
 【これまでの成果を検証し、随時その目標を見直し、施設を有効に活用するための検証が行われているか】

ア. 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定していますか？
 設定している 設定していない

イ. 短期(年間)目標及び長期(複数年)目標を数値化していますか？
 数値化している 数値化していない

ウ. 短期(年間)目標の結果を踏まえて、短期及び長期目標を変更していますか？
 変更している 変更していない

エ. 数値目標に対する成果について、随時検証していますか？
 また、そのことに対する成果が得られていますか？
 (達成度(成果)の検証方法について、具体的に記入してください。検証時期及び頻度、取組内容、得られた成果についても必ず踏まえた上で記載してください。)

入館者数を一定の効果とみなすが、収蔵資料の研究や保存などを後世に伝えていくことも美術館の重要な役割であり、入館者数だけでは測ることのできない価値・サービスを提供しているため、毎月の報告により前年度との比較は行っているが、数値目標とはしていない。

【評価シート】

2. 有効性

項目① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	数値目標を定期的かつ柔軟に変更しながら、その達成度について検証していますか。	数値目標の達成について検証し、数値目標を変更している	数値目標を変更していないが、達成度について検証できている	数値目標を変更しておらず、達成度についても検証できていない	<input checked="" type="checkbox"/> 数値目標を変更する必要性について検証していない、又は目標を数値化していない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問2	数値目標に対する成果が得られていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問3 (70-Q8)	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	得られている	<input checked="" type="checkbox"/> 得られていない

② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？
 【施設が設置目的のとおり、今後も引き続き利用される見込みがあるか】

ア. 条例等に定める施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？
 終えていない 終えている

イ. 役目を終えていない理由(引き続き利用が見込まれる理由)、または終えていると判断する理由を記述してください。
 (利用状況や利用者の要望ではなく、社会状況や国の指針、市の各種計画、市民ニーズにより、この施設の社会的役割が今後も求められているかどうかを問います。施設設置当時と現在の状況について、社会状況や市民ニーズの変化、利用者動向等を踏まえて具体的に記述してください。)

開館して6年目を迎える施設であり、全国からも建築学生や研究者が来館している。今後は、小中学生など、これからの世代に建築について学べる所としての機能も強化し、更なる来館促進を目指していく。そして、日本有数の特徴ある施設として運営し、今治を代表する観光施設の位置付も担っていくため、引き続き管理していく必要がある。

項目② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	施設の役目を終えていない理由について、具体的な内容が示されていますか。	具体的に示され、かつ内容を検証できている	<input checked="" type="checkbox"/> 理由を具体的に提示できている	理由が抽象的ではあるが提示できている	理由が示されていない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q6)	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。	<input checked="" type="checkbox"/> 終えていない	終えている

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

③ 施設の設置目的に沿った利用がされていますか？
 【施設が本来の設置目的に沿って利用されているか】
 【違う目的の利用が多数を占めてはいないか】

ア. 条例等に定める施設の設置目的に沿った利用がされていますか？
 はい いいえ

イ. 現在の利用状況(利用目的、人数等)を記述してください。
 設置目的に沿って利用されていない場合はその理由も合わせて記述してください。
 (社会状況、利用者ニーズの変化等を踏まえ、この施設の利用者動向等の将来予測を踏まえて具体的に記述してください。)

年間約7,000人前後の来館者が訪れ、伊東氏のプロジェクト等を紹介している展示を鑑賞し、建築に関する資料等を閲覧している。また、コンサートやワークショップにも参加している。

【評価シート】

2. 有効性

項目③ 施設の設置目的に沿った利用がされていますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ができています	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ではないものの施設が有効に利用されている	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用がされず、設置目的が曖昧になっている	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用になっていないため、設置目的を変更する必要がある「有効性なし」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない
設問2	現在の状況から判断して、今後も、施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用が見込めますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用が見込める	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ではないものの、現在と同程度の利用が見込める	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用が現在のよりは少なくなるが、利用が見込める	<input type="checkbox"/> 利用が見込めない「有効性なし」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問3 (70-Q1)	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

④ 満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？

【利用者の満足度調査を実施しているか】
 【施設のサービスの改善のために、利用者の意見を聴取しているか】

ア. 満足度調査を実施していますか？
 実施している 実施していない
 (「ア」で「実施していない」と回答した場合は必ず記入してください。)

イ. 満足度調査に代わる、利用者の意見を聴取する取組を行っていますか？
 実施している 実施していない
 (「ア」または「イ」で「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)

ウ. 満足度調査か、それに代わる取組の内容について「何を、いつ、どのように、その効果」を具体的に記入してください。(開始年月は必ず明記してください。)

来館者に対して、アンケートを実施しており、満足度などを含めた利用者の意見を聴くことに努めている。回答数73

(「ア」または「イ」で「実施していない」と回答した場合は必ず記入してください。)

エ. 今後どのような取組を実施する予定であるか、「何を、いつ、どのように」を具体的に記入してください。
 取組を実施する予定がない場合は、その理由を記述してください。

項目④ 満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	満足度調査を実施していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 既に実施済である	<input type="checkbox"/> 今年度実施予定である	<input type="checkbox"/> 次年度実施予定である	<input type="checkbox"/> 実施予定はない「有効性なし」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない
設問2	利用者の意見を聴取する(利用者ニーズの把握)取組を実施していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 満足度調査を実施している	<input type="checkbox"/> 満足度調査に代わる有効な取組を実施している	<input type="checkbox"/> 利用者の意見を聴取する制度がある	<input type="checkbox"/> 取り組む意思がない「有効性なし」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問3	満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> いる	<input type="checkbox"/> いない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

【施設の設置目的が現在の市民のニーズに適合しているか】
 【社会状況の変化(施設を取り巻く状況の変化、国の指針等の変更など)により、施設の設置当時と比べて求められる役割が変わっていないか】

ア. 条例等に定める『施設の設置目的』が、社会状況、市民ニーズ、時代の変化に適合していますか？

✕ 適合している 適合していない

i 施設の設置当時と現在を比較して、社会状況や市民ニーズを『どのように把握』し、その結果『どのように変わってきている(いない)』か、利用者動向等を踏まえて記述してください。
 また、社会状況や市民ニーズが変わってきている場合は、設置目的と適合させるために『どのような取組』を行っているか、具体的に記述してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・条例・規則等の改正 ・事業計画等での位置づけ ・運営指針の見直し等

建築という特定のテーマではあるが、時代の先端を行くプロジェクトや建築教育の場としての活用及び地域文化の交流を目的としたプロジェクトの紹介を、常に変化(展示替え)させていき、利用者は7,000人を超え、利用者からの声も概ね満足いくものであり、社会のニーズに適合できているものと判断する。ニーズの変化・施設の要望分析の客観的資料はないが、利用者数は今後も伸びていくものと分析している。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	常にニーズに適合するための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q2)	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	✕ している	していない

⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

【利用者が利用しやすい(利用者ニーズに対応した)施設であるか】
 【利用者動向や満足度を調査・検証し、定期的に管理運営方法の見直し(検証)が行われているか】

ア. 利用目的(利用者ニーズ)の変化に応じて、市民が利用しやすい、効果的な管理運営を行うため、現状の管理運営体制や規則等の柔軟な見直しが行われていますか。また、業務委託等の導入可能性、有効性(効果)が適切に分析(検証)できていますか？
 (直営の場合、将来的な指定管理者制度導入の可能性ではなく、現状の管理運営の有効性について点検してください。)

行われている ✕ 行われていない

(「行われている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 常に『柔軟に対応するための取組』を、次の内容を踏まえ具体的に記入してください。また、その効果の検証方法も合わせて具体的に記入してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・満足度調査 ・利用者動向 ・現状の管理体制、管理方法 ・設置令規、運用規則の見直し
 ・見直しの時期、頻度

満足度調査や利用者動向についてのアンケート調査は実施しているものの、管理方法や設置規則などの見直しは行っていない。

項目⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	常に硬直化しないための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q4)	施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか。(硬直化していませんか)	行われている	✕ 行われていない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑦ 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？
 【利用目的(利用者ニーズ)に対応した柔軟で効果的な管理運営を行うため、現在の管理運営主体が適切かどうか、民間ノウハウの活用等の可能性も含めて検証しているか】

ア. 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？
 適切である 適切でない

i 「適切である」あるいは「適切でない」と判断した理由について、次の内容を踏まえ、現状の管理運営主体の検証と合わせて具体的に記述してください。
 (直営の場合、単に採算性がないことだけを適切である理由とはせず、市民サービスの向上の観点から、適切な管理運営主体についてどのように検証したか、これまでの検討経緯を記入してください。)

・満足度調査 ・利用者動向 ・現状の管理体制 ・他自治体の状況 ・人員配置
 ・業務の専門性・特殊性 ・地理的条件

施設の寄附者など関係者との調整を経て管理体制の見直しを図るべきである。現状において小規模館ながら専門員の配置と、必要最小限での管理経費の執行は最善の体制といえ、今後さまざまなパターンを想定した管理体制を検討し、地域住民への説明理解が得られた末、運営主体の変更も提案されるべきである。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑦ 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	(相対的評価) 管理運営主体について、問題点を具体的に列挙し、適切に検証されていますか。	問題点が具体的に列挙され、適切に検証されている	問題点が具体的に列挙されているが、検証が不十分である	問題点は提示できているが、検証ができていない	問題点が提示できてなく、検証もできていない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
	(絶対的評価) 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 適切でない			

⑧ 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

ア. 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？
 (ただし、法令により利用者が限られる場合や、入所施設など一定の基準により入所者が適切に選定されている場合は偏っているとはみなしません)
 偏っていない 偏っている

(「偏っている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 団体(個人)名及びその活動内容を記入してください。

団体(個人)名	
活動内容	

ii 一番利用率の高い団体(個人)は、どれ位の割合を占めていますか。
 %

項目⑧ 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

		評価基準	
		いない	いる
設問1 (70-Q3)	施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか。	<input checked="" type="checkbox"/> いない	<input type="checkbox"/> いる

		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問2	特定の利用者に対し、適切な負担を求めていますか。	負担を求める額が適切に算定されている	算定されている	算定されているが求める負担が十分でない	負担を求めている「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問3	施設を利用している特定団体が、地域に特別な貢献をしていますか。	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興への貢献が顕著である	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興へ貢献している	活動内容が公の施設を利用するに相応しいものの、地域振興への貢献度は今後の取組み次第である	活動内容が公の施設を利用するに相応しくない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？
 【利用者が求める利便性や使いやすさを把握し、それに適応できているか】
 【利用者の要望や苦情に対する改善はしているか。また、施設の状況や利用者の声を、施設現場・支所・本庁間等で情報共有できているか】

ア. 利用者の求める利便性や使いやすさに適応できていますか？
 適応できている 適応できていない

(「適応できている」と回答した場合は必ず記入してください。)
 利用者の求める利便性や使いやすさに適応するために取り組んでいる内容を具体的に記入してください。
 「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。
 (「適応できていない」と回答した場合)
 一部でも取り組んでいる内容・効果、またはできていない理由を具体的に記入してください。

i 利用者の要望・意見を収集する方法、実績、効果
 展示内容や職員対応など全ての面での施設への感想などの聞き取りを実施。随時対応している。

ii トラブル防止や、苦情に対する改善策などの取組、効果
 窓口などで、主に施設面での苦情を聞き取り。軽易なものは即対応するが、施設修繕、維持管理等予算伴う改修対応は本庁と協議中。

iii 現場、支所、本庁間で、施設の状況や利用者の声、トラブルの情報を共有する体制や方法、効果
 トラブル発生時や地域振興活動事業などの開催に係る時は、関係各課との連絡調整を行っている。

iv 利用者や利用団体等に対して行っている情報発信の内容及び方法、効果
 施設概要、利用案内、イベント情報などホームページで随時アップさせている。苦情や改善報告は公表していない。(ホームページ、テレビのインタビュー、ロコミ、建築雑誌等で来館するお客様がいる。)

【評価シート】

2. 有効性

項目⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問 1	利用者や利用団体等の意見を聞く機会を持っていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 2	トラブル防止策や苦情に対する改善策が取られていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 3	現場、支所、本庁間で情報の共有ができていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 4	利用者や利用団体等に適切な情報の発信ができていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問 5 (70-05-1、5-2)	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい	いいえ

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？
 【利用実績や資源投入量について検証し、計画や方針等において改善策や評価指標、目標値を定め、かつ、客観的データを経年推移で確認し、管理運営の改善に取り組んでいるか】
 【改善すべき内容、達成すべき目標を定めた計画(Plan)に基づき、管理運営(Do)の実績をデータで確認・検証(Check)し、改善(Act)に取り組んでいるか。PDCAサイクルに基づいた管理運営ができていますか】

ア. 利用実績、資源投入量等のデータ、達成すべき目標及びその方策、プロセスを明記した「管理運営等改善計画(方針、公共施設等総合管理計画の個別施設計画も含む)」がありますか？

ある ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i どのような内容の計画(方針等)ですか？ 該当するものをすべて チェック してください。

管理運営コストの見直し 業務委託内容・範囲の見直し
 人員配置の見直し 開館日・時間の見直し

イ. 「ア」で回答した計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、施設運営の改善に取り組んでいますか？

取り組んでいる 取り組んでいない

(次の項目ごとに、「取り組んでいる内容」または「取り組んでいない理由」を記入してください)
 (「ア」の i でチェックした項目については、必ず取組内容等を記入してください)

客観的データを経年推移で確認した上で、「何を課題と捉え、どのような改善策(目標)を計画等に掲げ、どのように取り組み、その結果(効果)はどうであったか」について具体的に記入してください。

指定管理施設においても、仕様書や業務基準、指定管理料の積算見直しのほか、市と指定管理者との協議により取り組んだ内容を記入してください。

取り組んでいない場合も空欄とせず、「計画に定めていない、取り組んでいない」理由を記入してください。

i 「管理運営コスト」に関する計画内容、取組実績、効果
 見直しは行っているが、具体的な改善策の検討は出来ておらず取り組み実績はない。

ii 「業務委託内容・委託範囲」に関する計画内容、取組実績、効果
 指定管理の導入も含め、管理運営の効率化のために様々な方策を模索している。

iii 「人員配置」に関する計画内容、取組実績、効果
 現状で受付アルバイトの配置で十分なため、館長・学芸員は兼務での対応としている。

iv 「開館日・時間」に関する計画内容、取組実績、効果
 ゴールデンウィーク等の特別な対応はしておらず、休館日(月曜日)が祝日の場合は開館し、火曜日を休館日としている。

【評価シート】

3. 効率性

項目① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？

(相対的評価)	評価基準(評価点)					評価点
	3	2	1	0	-	
設問1 施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問2 施設の管理運営コストについて見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問3 業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問4 人員配置について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問5 施設の開館日や開館時間について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0

(絶対的評価)

項目	評価基準	
	できている	できていない
設問6 計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、効率的な管理運営ができていますか。	<input type="checkbox"/> できている	<input checked="" type="checkbox"/> できていない

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

② 施設の改修等を実施していますか？
 【耐用年数、老朽化の状況等を踏まえた長期的な視野に立った改修・改善、管理運営のための計画を策定しているか】
 【計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を図るための改修・改善を実施しているか】

ア. 長期的な管理運営計画がありますか？
 (策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

<input checked="" type="checkbox"/>	ある	H29	年度策定(予定)	<input type="checkbox"/>	ない
-------------------------------------	----	-----	----------	--------------------------	----

イ. 長期的な改修計画がありますか？
 (策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

<input type="checkbox"/>	ある		年度策定(予定)	<input checked="" type="checkbox"/>	ない
--------------------------	----	--	----------	-------------------------------------	----

ウ. 計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を目的とした改修・改善を実施していますか？

<input type="checkbox"/>	実施している	<input checked="" type="checkbox"/>	実施していない
--------------------------	--------	-------------------------------------	---------

(「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的に「どのような」改修・改善をしましたか？
 (「何を目的として、何をどのように改修・改善し、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。)
 (計画を策定済みであり、それに基づき当該年度は具体的な改修・改善を行っていない場合でも「実施している」を選択できますが、「改善を行っていない理由」や「今後どのような改善を行う予定か」決まっている範囲で記入してください。)

【評価シート】

3. 効率性

項目② 施設の改修等を実施していますか？

(絶対的評価)

		評価基準			
設問1	長期的な管理運営計画ありますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	ある	<input type="checkbox"/>	ない
設問2	長期的な改修計画がありますか。	<input type="checkbox"/>	ある	<input checked="" type="checkbox"/>	ない

(相対的評価)

		評価基準(評価点)					評価点	
		3	2	1	0	-		
設問3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	<input checked="" type="checkbox"/>	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	<input checked="" type="checkbox"/>	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問5	施設の長寿命化のための改修を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	<input checked="" type="checkbox"/>	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外	-

(絶対的評価)

		評価基準			
設問6	施設等の改修等を実施していますか。	<input type="checkbox"/>	している	<input checked="" type="checkbox"/>	していない

③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

ア. 特殊な経費が掛かっていませんか？

<input checked="" type="checkbox"/>	掛かっていない	<input type="checkbox"/>	掛かっている
-------------------------------------	---------	--------------------------	--------

(「掛かっている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的な特殊経費名を記入してください。

ii 特殊経費の算定根拠を具体的に記述してください。
 (特殊経費の必要性 市場価格との整合性及び その検証方法を明記した上で記入してください。)

項目③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

(絶対的評価)

		評価基準			
設問1	特殊な経費が掛かっていませんか。	<input checked="" type="checkbox"/>	いない	<input type="checkbox"/>	いる

(相対的評価)

		評価基準(評価点)				評価点	
		3	2	1	0		
設問2	特殊経費が必要ですか。	<input checked="" type="checkbox"/>	掛かっていない	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、適切な負担である	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、市場価格と比較して割高な負担である	特殊経費の負担について見直す必要がある「効率性なし」	3

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？
 【管理運営コストや利用者数等の各年度実績を踏まえ、利用率を上げるために施設運営の改善に努めているか】
 【市民が「利用したい」と思うようなニーズを把握し、それに応えられる施設運営の改善に努めているか】

ア. 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？
 ✕ 努めている 努めていない

(「努めている」と回答した場合は全項目に記入してください)
 (「努めていない」と回答した場合、下記のうち一部でも取り組みがある場合は記入してください。)
 下記の項目について「何を目的として、どのように取り組み、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。満足度調査など利用者ニーズの把握方法と、取組後の反応も合わせて記入してください。
 (評価シートで取り組むことができない(対象外)を選択する場合は、その理由を記入してください。)

i 「接客方法の改善」について取り組んだ内容・実績・効果
 笑顔でのあいさつなど、まず第一印象向上につとめ、市外客の方などからの地理的な質問にも親切に答えている。時刻表や宿泊情報など最新のものになるよう注意し、美術館の受付に留まらず、観光についての問い合わせや道案内などにも、丁寧でわかりやすい接客を心がけている。

ii 「満足度調査等の意見を反映したサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果
 キャプションや展示方法など、わかりやすい、見やすい工夫に取り組む。
 H26年度着地型旅行商品(大三島大ミュージアムバック)を導入。H29のアンケートにおいてコンサート実施の意見があり、岩田健母と子のミュージアムと連携して、「音とダンスのパフォーマンス 浜楽」を開催。(約60人来場)

iii 「新しいサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果
 伊東氏が文化功労者に選出されたことを記念して、限定オリジナルグッズを作成し、1日だけ限定で入館料無料を実施した。当日の来館者には大変好評であった。今治市内と伊東豊雄建築塾のこども塾の小学生を対象とした、子どもワークショップ「あかりでまちをつくらう！」を伊東豊雄建築ミュージアム主催で行った。(参加者32名)

iv 「料金体系の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果
 H23年度市内文化施設料金区分(一般・学生)の統一と高校生以下無料とする。特に小中学生対象については、小中学校へのアピールや積極的な利用促進活動実施により、利用数も増加している。

v 「リピーターの増加策」について取り組んだ内容・実績・効果
 伊東豊雄建築ミュージアムの内覧会において、伊東豊雄氏をお招きし、トークイベントを開催(約90名来場)また、今治市民会館においてもトークショーを行い(約150名来場)市内外からのリピーターの増加につながるよう努めた。

vi 「安全確保の改善」について取り組んだ内容・実績・効果
 保守点検等の実施、H23年度からAED設置、7月豪雨災害で来館者の安全確保のために、ホームページ、ブログで周知し利用者の不利益にならないように努めた。また、館内に監視カメラを設置し来館者の安全確保等に努めた。

vii 「開館時間等の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果
 利用者からの声として、延長を求めるものは出てきていない。郊外にある施設であるため、夜間利用等の変更は取り組んでいない。

【評価シート】

3. 効率性

項目④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

(相対的評価)	評価基準(評価点)					評価点
	3	2	1	0	-	
設問1 適切な接客ができていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問2 満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問3 新しいサービスを、絶えず模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問4 適正価格の利用料金体系を模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	1
設問5 リピーターの増加策に取り組んでいますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問6 利用者の安全確保に努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問7 開館日や開館時間の変更が柔軟に対応できていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	-

(絶対的評価)

設問8 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか。	評価基準	
	いる	いない
✕		

【点検シート】(担当課実施結果)

4. PR性

① 施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？
 【紙媒体やテレビ、ラジオなどのマスメディア、インターネット媒体などによって取り上げられた情報を把握できているか】
 【広くマスメディア等で取り上げられた情報が今治市の特徴的な施設としての認知度向上やイメージアップにつながり、結果として集客等のプラス効果をもたらしているか】

ア. テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか？
 〳 はい 〵 いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 当該年度を基準に、「どのような媒体に、いつ、どのように取り上げられたか」について、具体的に記述してください。

愛媛新聞で伊東氏関連の記事が掲載
 (2018. 8. 10) (2018. 10. 29) (2018. 4. 13)
 四国新聞の旅行特集に記事掲載 (2018. 11. 23)
 Honda会員向けドライブ冊子に掲載 (スマイルアップ)
 東京でのPR活動の記事が掲載されるほか、雑誌で紹介記事が取り上げられることも多い。また伊東建築塾が参加する都心でのイベント等でも、紹介ブースを設けてPRしてくれており、集客アップにつながっている。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

ii 取り上げられた内容等が持つPR力(影響を与える範囲)について、具体的に記入してください。

- ・テレビ(番組名(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、放映された時間など)
- ・雑誌、新聞(名称(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、記事量、発行部数、読者層など)

- ・愛媛新聞(ローカル) 約24万部発行
- ・四国新聞(ローカル) 約20万部発行(香川県内)
- ・スマイルアップ 34,000部/愛媛県のHondaユーザー
 36,000部/香川県のHondaユーザー
 30,000部/山口県のHondaユーザー

ミュージアムの存在を県内外に発信できた。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

iii 取り上げられた内容等がもたらす効果について、次の内容を踏まえ、具体的に記入してください。
 (利用者数、収入金額、問い合わせ件数、満足度調査などの指標を挙げた上で、得られた効果を具体的に記述してください。)

入館者数が前年度比で減少してしまいましたが、テレビ番組、ホームページ、ロコミでの来館者がいた。

【評価シート】

4. PR性

項目①		施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？					評価点
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	-	
設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	頻繁、かつさまざまなマスメディア等に取り上げられている	継続的、あるいは一定程度、マスメディア等に取り上げられている	若干回数、マスメディア等に取り上げられている	マスメディア等に取り上げられることはほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	2
設問2	PR力(影響を与える範囲)について検証できていますか。	影響力の大きなマスメディア等で紹介され、PR力は非常に大きい	マスメディア等の影響の及ぶ範囲は限られているが、一定程度のPR力がある	若干のPR力がある	PR力はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	2
設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	非常に大きな効果をもたらしている	一定程度の効果をもたらしている	若干の効果をもたらしている	効果はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	2

【点検シート】(担当課実施結果)

5. 市民参画

① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？
【今後の施設のあり方、管理運営の見直しについて、市民(利用者)と一緒に管理運営計画を策定しているか】

ア. 管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 市民対話、計画の策定方法等について、次の内容を踏まえ、具体的に記述してください。
 ・市民対話(開催単位、開催方法、周知方法、参加者、回数など)
 ・計画の策定方法(誰から、どのような意見を、どの程度反映し、どのように合意を得たか)など

今後の施設のあり方について、「大三島の美術館を楽しむ会」の役員・理事計8名と、アンケート調査や話し合いをもとに、現状・課題についてや楽しむ会の関り方について協議し、管理運営計画に反映させた。

② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？
【積極的に市民(利用者)が施設の管理運営業務に参画することで、サービスの質の向上、経費の削減等に結び付けているか】

ア. 市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 施設の特性を踏まえ、市民(利用者)の協力が可能な内容(項目)を全て挙げた上で、具体的に記述してください。(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

イ. 市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか？
 はい いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 施設が提供するサービスや事業の内容を踏まえ、市民(利用者)の協力が得られている内容(項目)について、具体的に記述してください。(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

企画展示内覧会やワークショップ、イベントなどには楽しむ会の会員さんは積極的参加していただいている。大三島の美術館4館との共通観覧券を積極的にPRし、知人友人等を案内している。

【評価シート】

5. 市民参画

項目① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？

項目② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？

(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	-	
設問1	管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか。	利用者(市民)が主体となって計画を策定した	市民(利用者)と共働して計画を策定した	市民(利用者)の一定の関与のもと計画を策定した	市民(利用者)の意見を参考として計画を策定した、または市民(利用者)の合意が得られていない	施設の性質上議論できない	1
設問2	市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	0
設問3	市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	1

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

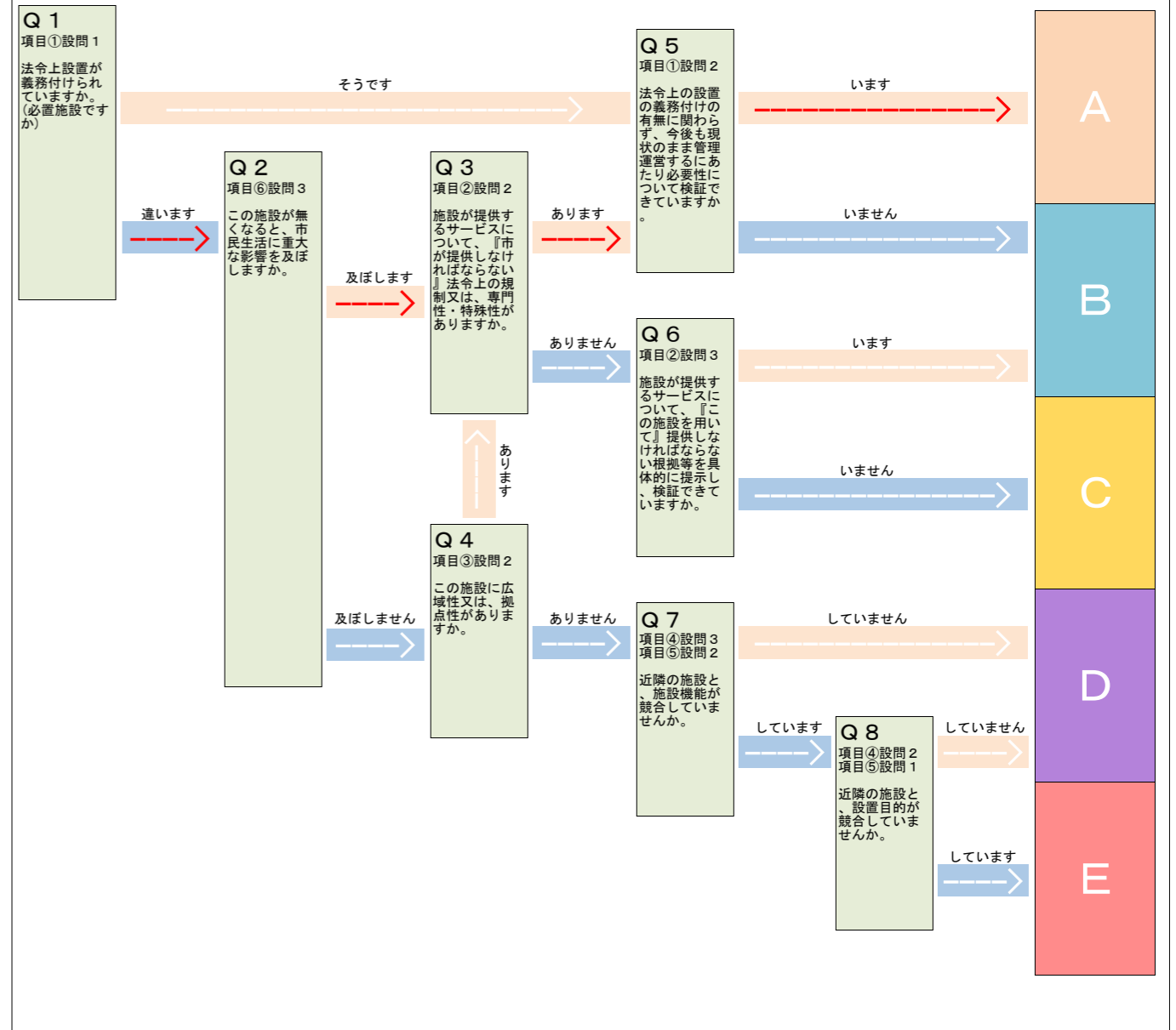
代替性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目		回答		(評価フロー図対応)	
			YES	NO		
Q 1	項目①	設問 1 法令上設置が義務付けられていますか。 (必置施設ですか)	はい	いいえ		
				✗		
Q 2	項目⑥	設問 3 この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない		
			✗			
Q 3	項目②	設問 2 施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	ある	ない		
			✗			
Q 4	項目③	設問 2 この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	ある	ない		
			✗			
Q 5	項目①	設問 2 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている	検証できていない「代替性あり」
Q 6	項目②	設問 3 施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	根拠等は提示されているが、検証できていない	根拠等が提示できてなく、検証できていない「代替性あり」
Q 7	項目④	設問 3 近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる		
	項目⑤	設問 2 近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる		
Q 8	項目④	設問 2 近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる		
	項目⑤	設問 1 近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる		

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問1】
Q2	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】 【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】【設問3】
Q3	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問2】
Q4	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】【設問2】
Q5	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問2】
Q6	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問3】
Q7	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問3】
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】【設問2】
Q8	【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問2】
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】【設問1】

<フロー図>



代替性 (観点別評価) A

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

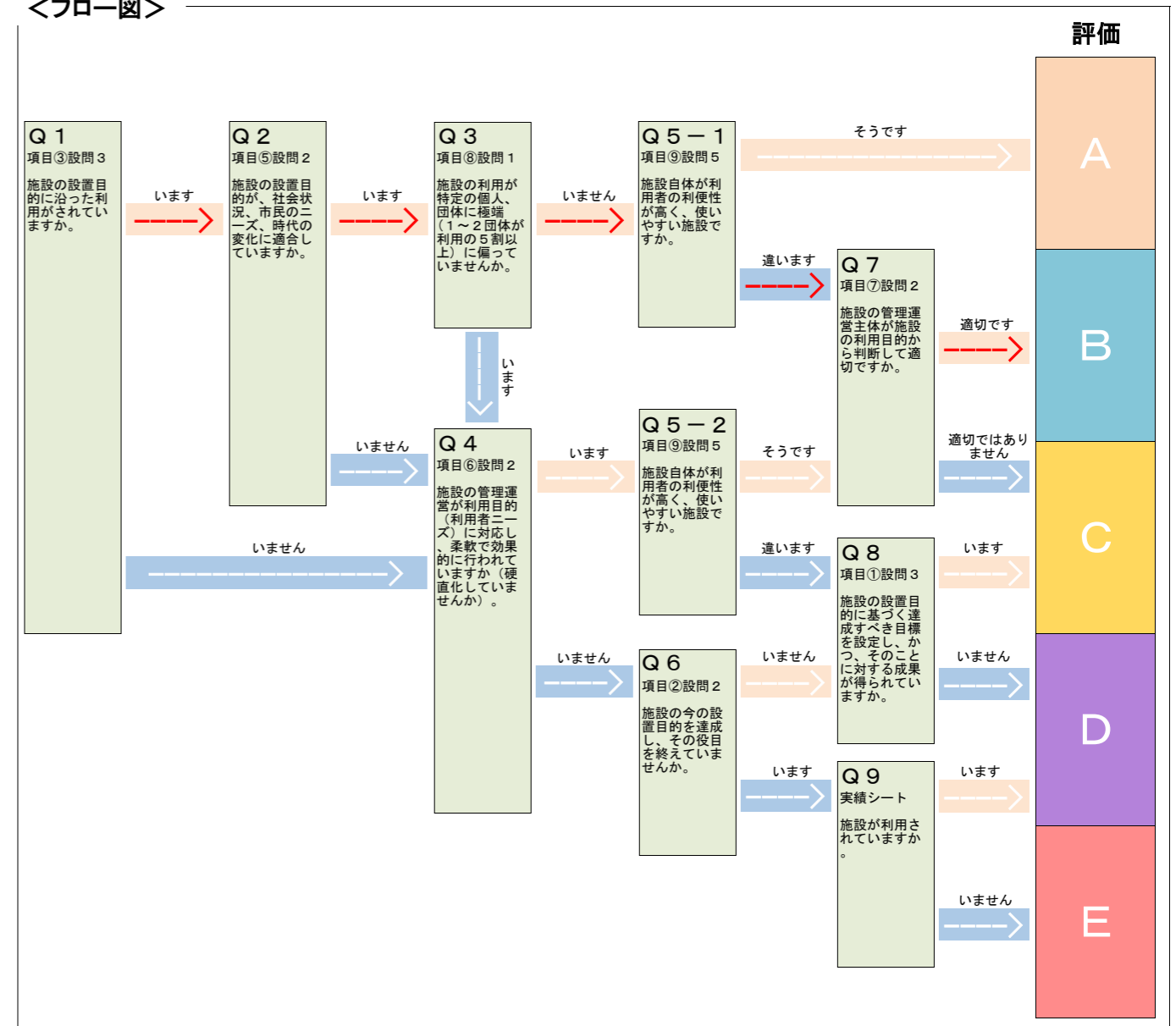
有効性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目		回答 (評価フロー図対応)	
			YES	NO
Q 1	項目③	設問 3	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	はい いいえ
Q 2	項目⑤	設問 2	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	している していない
Q 3	項目⑧	設問 1	施設の利用が特定の個人、団体に極端（1～2団体が利用の5割以上）に偏っていませんか。	いない いる
Q 4	項目⑥	設問 2	施設の管理運営が利用目的（利用者ニーズ）に対応し、柔軟で効果的に行われていますか（硬直化していませんか）。	行われている 行われていない
Q5-1 Q5-2	項目⑨	設問 5	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい いいえ
Q 6	項目②	設問 2	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていますか。	終えていない 終えている
Q 7	項目⑦	設問 2	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である 適切でない
Q 8	項目①	設問 3	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	得られている 得られていない
Q 9	「実績シート」		施設が利用されていますか。	されている されていない

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【設置の経緯・目的】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問3〕
Q2	【施設改修】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q3	【使用料金体系】 【施設の利用状況】	⇒	【項目⑧】	⇒	【項目⑧】〔設問1〕
Q4	【管理運営方法】 【使用料金体系】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問2〕
Q5	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑨】	⇒	【項目⑨】〔設問5〕
Q6	【施設の利用状況】〔利用回数（件数）〕、〔延べ利用人数〕、〔実利用人数〕 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q7	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑦】	⇒	【項目⑦】〔設問2〕
Q8	【施設の利用状況の推移（年度実績）】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】	⇒	-	⇒	-

<フロー図>



有効性（観点別評価） B

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

効率性

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目① 設問2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	0	35.7 %	D
2	項目① 設問4	人員配置について見直していますか。	0		
3	項目① 設問3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	0		
4	項目④ 設問4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	1		
5	項目② 設問4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	0		
6	項目② 設問3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	0		
7	項目③ 設問2	特殊経費が必要ですか。	3		
8	項目① 設問1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	1		
9	項目④ 設問2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	2		
10	項目④ 設問6	利用者の安全確保に努めていますか。	2		
11	項目① 設問5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	0		
12	項目④ 設問1	適切な接客ができていますか。	2		
13	項目④ 設問5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	2		
14	項目④ 設問3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	2		
計			15		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計/(3点×(14問-対象外質問数))

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

質問	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
1	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
2	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問4〕
3	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問3〕
4	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問4〕
5	【施設改修】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問4〕
6	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
7	【土地基礎データ】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
8	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
10	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問6〕
11	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問5〕
12	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問1〕
13	【施設の利用状況の推移(年度実績)】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問5〕
14	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕

効率性	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	80% 以上90%未満
C	60% 以上80%未満
D	20% 以上60%未満
E	20% 未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

P R 性

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価	
1	項目①	設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	2	66.7 %	C
2	項目①	設問2	PR力（影響を与える範囲）について検証できていますか。	2		
3	項目①	設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	2		
計			6			
対象外質問数			0			

●得点率：評価点計 / (3点 × (3問 - 対象外質問数))

P R 性	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	70% 以上90%未満
C	50% 以上70%未満
D	30% 以上50%未満
E	30% 未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

市民参画

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目①・②	設問1	管理運営計画に市民（利用者）の意見が反映されていますか。	1	22.2 % E
2	項目①・②	設問2	市民（利用者）共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	0	
3	項目①・②	設問3	市民（利用者）共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	1	
計			2		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計 / (3点 × (3問 - 対象外質問数))

市民参画	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	70% 以上90%未満
C	50% 以上70%未満
D	30% 以上50%未満
E	30% 未満

施設のあり方見直しのための「評価」

総合評価 結果

総合評価

観点		観点別 評価結果	観点別 評価基準点	プラス 評価率	観点別 評価点数	総合評価 得点率	総合評価
基本観点	代替性	A	4	× 10	40	80.3%	B
	有効性	B	3	× 5	15		
	効率性	D	1	× 4	4		
プラス観点	PR性	C	2	× 1	2		
	市民参画	E	0	× 1	0		
総合評価点数					61		

総合評価	総合評価内容	総合評価判定基準 (得点率)	
A	そのまま存続	90%	以上
A-	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
B	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続	80%	以上90%未満
B-	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
C	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続	60%	以上80%未満
C-	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続、併せて老朽度に鑑みて移転・統合を検討すべき施設		
D	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設	20%	以上60%未満
D-	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設、老朽度に鑑みて将来的に閉鎖を検討		
E	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止を検討すべき施設	20%	未満
E-	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止(閉鎖)を検討すべき施設		

※残存する法定耐用年数が5年未満または旧耐震基準建築の場合は、「-」（マイナス）判定となります。

総合評価コメント「施設のあり方方針」	公の施設としての見直し案
管理運営方法の見直しを行ったうえで存続	